不動産利活用

基本情報



【年 齢】 42歳 【出身地】 香川県坂出市 【転出元】 島根県松江市 【前 職】 事務・期 【活動時期】 R6.6~

協力隊に応募したきっかけ

結婚をきっかけに松江で暮らしていましたが、松江で子供を育て続けるイメージができませんでした。雲南市への移住を考えて空き家を探していたところ、地域おこし協力隊の募集があると教えてもらいました。

募集内容が空き家の流通・活用を図るお仕事だったので、 空き家探しの経験も活かせるし、協力隊として活動するこ とによって自分の子供の故郷になるであろう雲南市が、 ずっと住み続けたい魅力的な街であり続けるための一助に なればいいなと思い応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

放置される空き家を減らし、空き家バンクへの登録を促進するため、各自主組織ごとに、地域の方が気軽に空き家のことを相談できる窓口が作れるといいなと思っています。 地域ごとに状況は違うので、各地域に寄り添いながら、活動を進めたいです。

任期中に宅地建物取引士を取得予定です。その資格を活か し、雲南市で空き家に関わる活動をするのが目標です。

活動内容

●地域と連携した空き家活用に向けた活動

雲南市内にある30の地域自主組織をまわり、意見交換を行う。

自主組織と連携、地域の方へ空き家等に関する知識 の普及や意識啓発を行い、ひとりひとりが自分にも 関係があるという意識を持てるように、地域全体の 空き家に対する機運の醸成をする。

各地域自主組織にも空き家バンクのポスターや空き 家に関する補助制度等をまとめたファイルを配布。 空き家バンク制度の周知活動を行い、放置されてし まう空き家が増えないように、自主組織からも空き 家バンクの登録に繋げてもらえるように体制を整え ていっている。

●空き家バンクの運営

空き家所有者からの相談対応。 不動産協力会と連携して現地調査・登録を行う。 新規登録物件のSNSでの紹介等も行っている。

あまり活用が進んでいない空き家マッチング制度の 登録物件に関して、情報の収集・整理を行い、バン ク登録を促す。







連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス(職場)unnangurashi@city.unnan.shimane.jp (電話番号(職場)0854-40-1014

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】 (雲南市定住サイト「ほっこり雲南」空き家バンク) https://www.hokkori-unnan.jp/akiyabank/